

てんてん こころの広場を行く

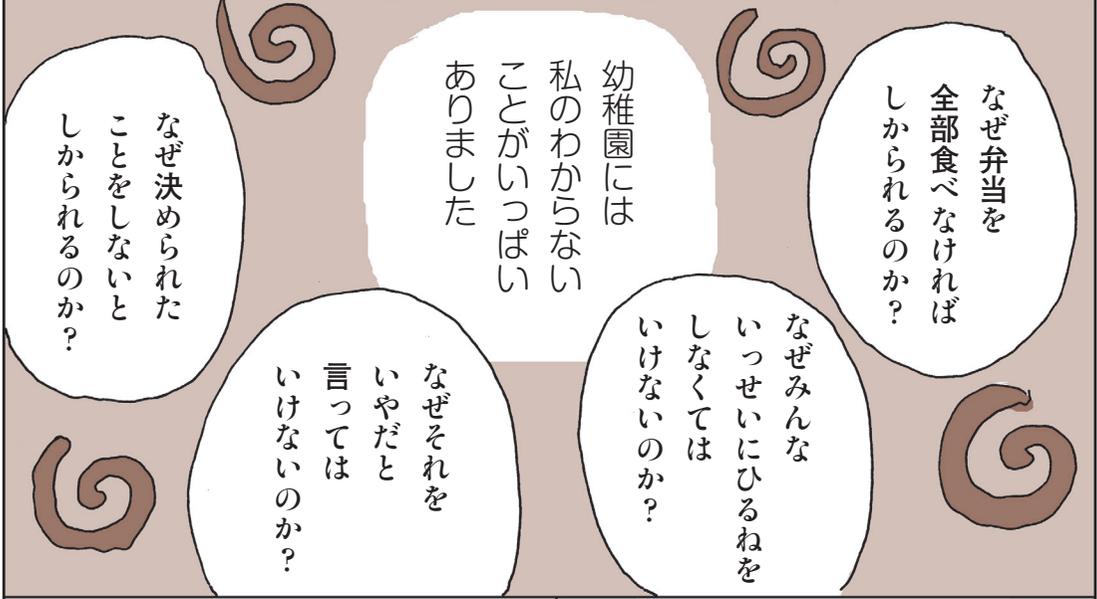


ほそかわ てん てん
 細川 貂 沼 々



幼稚園に
 入ったとき
 です

私が
 自分について
 悩みだしたのは



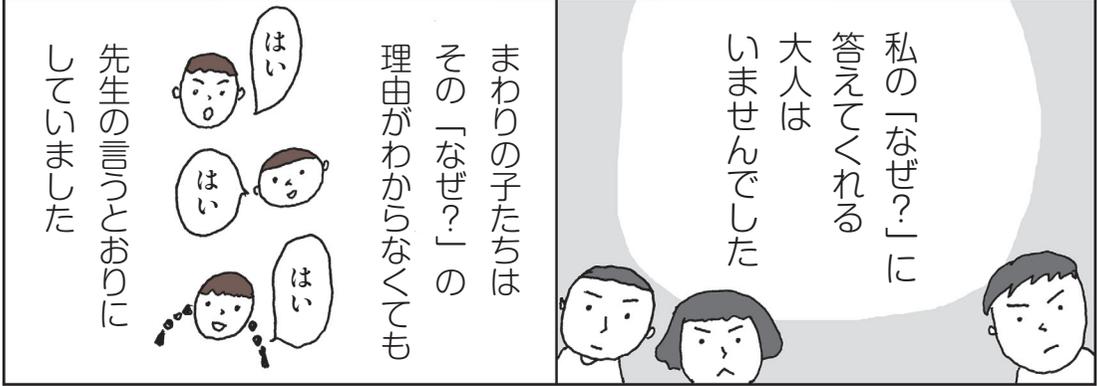
なぜ弁当を
 全部食べなければ
 しかられるのか？

なぜみんな
 いっせいにひるねを
 しなくては
 いけないのか？

幼稚園には
 私のわからない
 ことがいっぱい
 ありました

なぜそれを
 いやだと
 言うては
 いけないのか？

なぜ決められた
 ことをしないと
 しかられるのか？



先生の言つとおり
 に
 していました

まわりの子たちは
 その「なぜ？」の
 理由がわからなくても

私の「なぜ？」に
 答えてくれる
 大人は
 いませんでした

細川貂々(ほそかわ・てんてん) 1969年生まれ。セツ・モードセミナー卒業後、漫画家、イラストレーターとして活動。「ツレがうつになりまして。」が大ベストセラーに。「それでも母が大好きです」、「わたしの主人公はわたし」、「日帰り旅行は電車に乗って 関西編」、「生きづらいでしたか？」など著書多数。



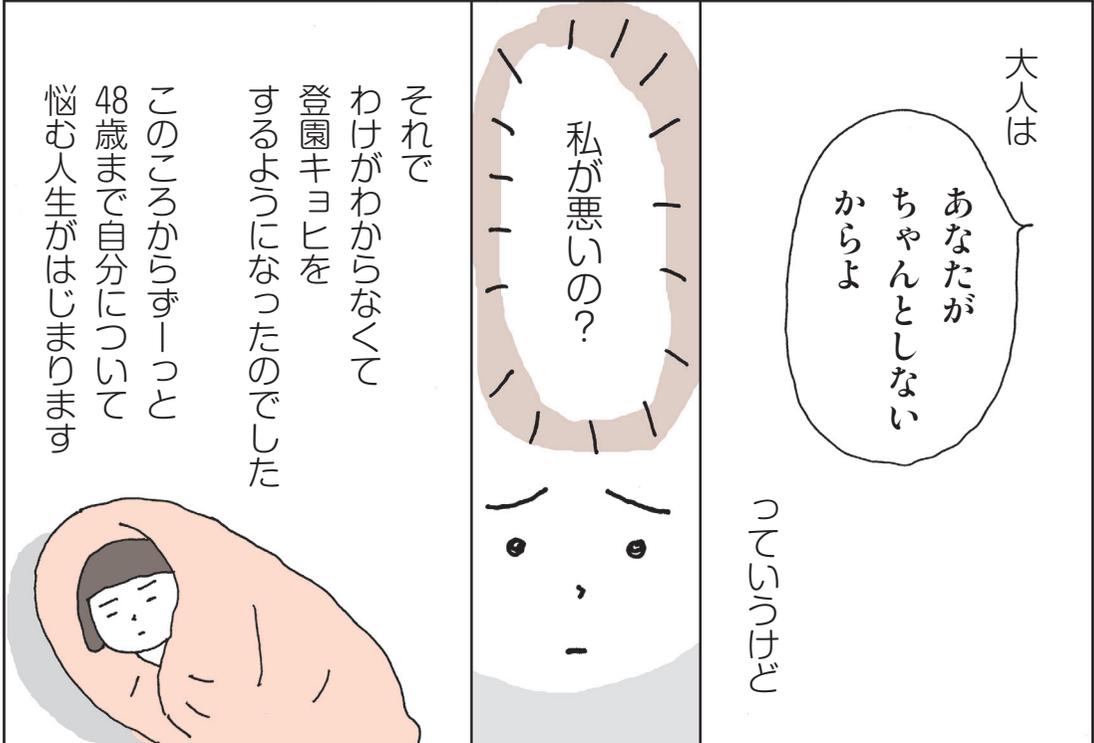
私は理由がわからないので
先生の言つとおりに
するよ
息苦しくなる

でもまわりの子たちは
全然平気そつでした



どーして
みんな
大丈夫なの？

どーして
平気でいられるの？



大人は
あなたが
ちゃんとしな
いからよ

コンコン

私が悪いの？

それで
わけがわからなくて
登園キヨヒを
するようになったのでした

このころからずっと
48歳まで自分について
悩む人生がはじまります